

## **Patent Abstracts of Japan**

**PUBLICATION NUMBER** 

01303018

**PUBLICATION DATE** 

06-12-89

**APPLICATION DATE** 

30-05-88

APPLICATION NUMBER

63131878

APPLICANT: MATSUSHITA REFRIG CO LTD;

INVENTOR: TANAKA TAKASHI;

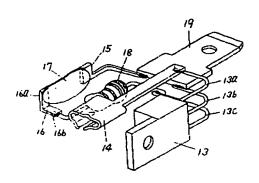
INT.CL.

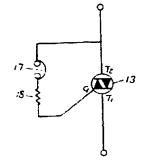
: H02H 7/085 H01H 37/04

TITLE

OVERLOAD PROTECTOR FOR

**MOTOR** 





ABSTRACT: PURPOSE: To feed/interrupt current in contactless and to improve the reliability, by arranging a switching element each as a thyristor in an electrical circuit between a pin receive terminal to be connected with the pin terminal of a motor and a terminal to be connected with an external element.

> CONSTITUTION: Operational current normally flows through a compressor and an overcurrent protector is in closed state. When a motor is locked or overloaded, current flowing through the overload protector and the temperature on the shell of the compressor are detected and the circuit at the gate terminal of a switching element 13 such as a thyristor is opened through a thermostat 17. Terminals T<sub>1</sub>, T<sub>2</sub> of the switching element 13 are opened immediately thereafter so as to release the terminal 19 from a pin receive terminal 14 thus opening the circuit. By each arrangement, a highly reliable overload protector which is not abraded with arc can be obtained.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

⑪特許出願公開

## ◎ 公開特許公報(A) 平1-303018

⑤Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

**@公開 平成1年(1989)12月6日** 

H 02 H 7/085 H 01 H 37/04 A -6846-5 G A -7926-5 G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

**6**0発明の名称 モータの過負荷保護装置

②特 願 昭63-131878

22出 願 昭63(1988)5月30日

@発明者 田中

隆 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会

社内

勿出 願 人 松下冷機株式会社

大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地

⑩代 理 人 弁理士 中尾 敏男 外1名

2 ~- 2

明 細 4

1、発明の名称

モークの過負荷保護装置

2、特許請求の範囲

設定された温度にて電気回路を開閉するサーモスクット素子と、モークのピンターミナルに接続されるピン受け端子と、外部と接続される端子とで構成され、前配ピン受け端子と外部と接続される端子間の回路中にスイッチング案子を介在したことを特徴とするモークの過負荷保護装置。

3、発明の詳細な説明

産築上の利用分野

本発明は、モータの過負荷保護装置に関する。 従来の技術

モータの過負荷保護装置は従来より種々提言されている。特に冷蔵庫等に使用される圧縮機に用いられる過負荷保護装置は、近年、接点寿命の耐久性が求められている。従来の接点式では、接点面のアークエネルギーによる損傷が避けられなかった。

発明が解決しようとする課題

しかしながら上記の従来の構成では、接点の接触により、機械的に電流を開閉するものであり接点面がアークエネルギーで損傷を受けるので、接点高さの変化、接触抵抗、接点圧の変化、パウンシングが避けられず、最終的には、接点溶剤に至り、機器を損傷させるという欠点を有していた。

本発明は上記問題点を解決するもので電流の開 閉を無接点で行ない、接触抵抗の変化、バウンシングを無くし、接点溶着による故障を無くし、信 類性の高い、モークの過負荷保護装置を提供する ことを目的とする。

課題を解決するための手段

この目的を達成する為に本発明の過負荷保護装置は、モータのピンターミナルと接続されるピン 受け端子から外部と接続される端子の間の電気回路中に、サイリスタ等のスイッチング素子を介在したものである。

作 用

との構成によって、サイリスタ等のスイッチン

グ緊子が、電流の開閉をするので、接点方式と比 べて信頼性、耐久性のよりすぐれた、モークの過 負荷保護を行なりことが出来る。

実 施 例

以下本発明の一実施例について図面を参照しな がら説明する。

図において、11はケースでありサーモスタッ ト繋子17を保持する箱体11aと、端子を挿入 する穴11 b と、ピン受け端子を固定する壁 11 c とを備えている。13はサイクスタ等のスイッチ ング案子で、T1端子13aと、T2端子13b と、ゲート端子13cとを備えている。19は端 子で、該サイリスタ等のスイッチング素子のT2 端子13bに溶接されており、外部配線へ接続さ れるものである。14はピン受け端子で先端に略 だ円状のピン受け部14aを有するとともに、他 端14bは、該サイリスタ等のスイッチング繁子 のT1端子13aへ溶接される。15は固定接点 で、前記ケースの箱体11aの中の外壁側に固着 され、接点部分15aと直角に折り曲げられ、端

圧縮機(図示せず)には、通常は運転電流が流

置について以下その動作を説明する。

子19に溶接される溶接部分15bとを備えてい

る。16は固定接点で前記ケースの箱体118の

中の外壁側に固着され、接点部分16aと、直角

に折り曲げられ、抵抗器のリード線18a に溶接

される部分16bとを備えている。抵抗器18は

一方のリード線18aが固定接点の溶接部16b

へ溶接され、他方のリード線18bは、前記サイ

リスク等のスイッチング素子のゲート端子へ溶接

されている。17は予め設定した温度でスナップ

1 7 b を開閉するバイメタル又はトリメタルによ

り成形加工されたサーモスタット案子であり、前

記ケースの箱体11aの中に挿入されている、接

点部分17aは固定接点の接点部分15aと電気

的に開閉し、接点部分17 bは固定接点の接点部

分16aと電気的に開閉する。12はカバーで内

以上のように構成されたモータの過負荷保護装

アクションにより接点部分1 7 a 又は接点部分

れ、過負荷保護装置は閉状態であるが、モータの ロック時や、過負荷時には、過負荷保護装置に流 れる電流を検知し、かつ圧縮機の外殻温度を検知 して、サーモスタット繋子17が、サイリスタ等 のスイッチング繋子13のゲート端子の回路を開 放する、その直後該サイリスタ等のスイッチング 繋子13のT1, T2間が開放され、端子19と ピン受け端子14間が開放される。すなわち回路 を開放する。

以上のように本実施例によれば、メイン電流を サイリスタ等のスイッチング要子で制御するとと によってバイメタルの接点部はゲート回路で微弱 電流の開閉のみとなり従ってアーク等による損耗 がない信頼性のより高い過負荷保護装置を提供す ることが出来る。

発明の効果

以上のように本発明はモータのピンクーミナル と接続されるピン受け端子と外部と接続される端 子間の回路中にスイッチング繋子を設けることに より、接点部の野命による性能の変化を起すこと 6 4-9

のない優れた過負荷保護装置を実現できるもので ある。

## 4、図面の簡単な説明

部を密討する。

第1 図は本発明の一実施例における全体機成図、 第2図は第1図のケースとカバーを除いた斜視図、 第3図は同第1図の電気回路図である。

1 1 ……ケース、13……双方向サイリスター、 17……サーモスタット素子、18……抵抗器、 14……ピン向けターミナル、19……ターミナ

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

13 -- XXかのナルソスタ 14 -- ピンダッ略子 15.16 -- 固皮特点 17 -- サーモスタット兼子 18 -- 枝礼鞨 19 -- 格子

第2区区

11 -- カース 12 -- カバー 13 -- 次次面 サイリスタ 14 -- ピン契け 婚子 17 -- サーモスタット素子 18 -- 株 抗繁 18 -- 株 抗繁 19 -- 離子 19 -- 離子 17 -- サーモスタット素子 18 -- 株 抗繁 17 -- サーモスタット素子 18 -- 株 抗繁 17 -- オーモスタット素子 18 -- 株 抗繁 19 -- 離子 19 -- 離子 11 -- オーモスタット素子 19 -- 離子 19 -- 離子 10 -- 離子 11 -- 10 --

13 --- 双方向サイリスタ 17 --- サーモスタット妻子 18 --- 抵抗器

## 第 3 図

